

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成22年12月9日
大分県農林水産研究指導センター
水産研究部

県水産研究部の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日：12月6～8日

【海況】

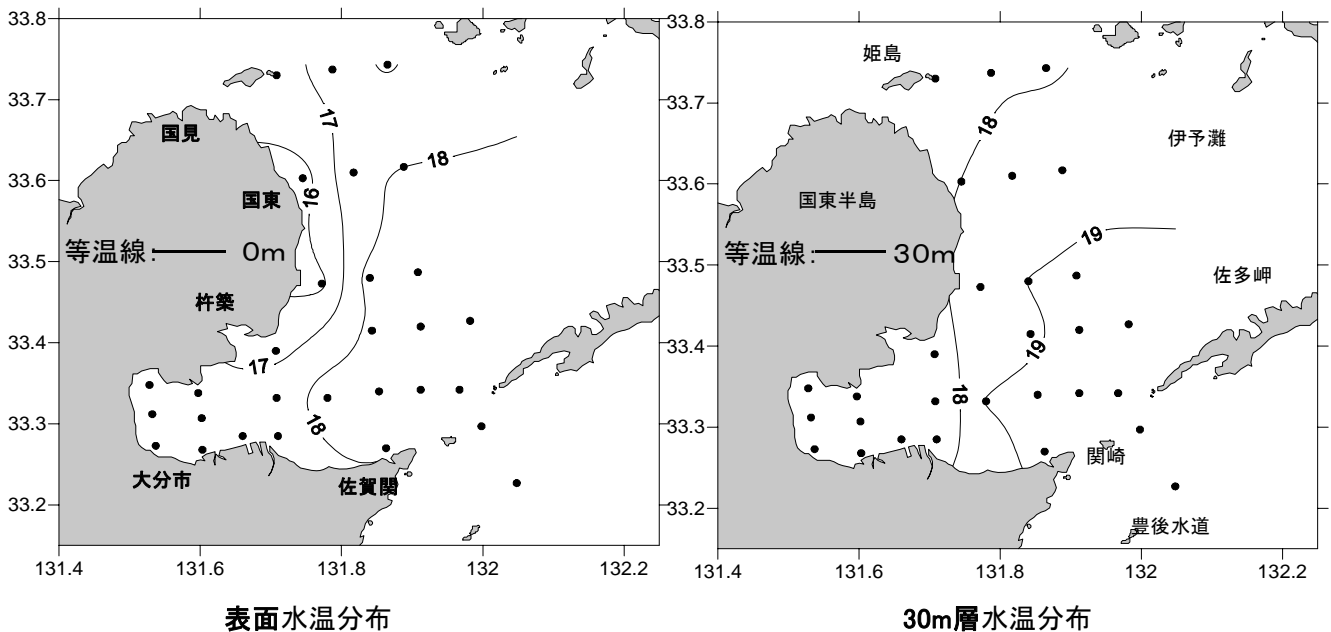
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	17.5	- 3.0	+ 0.6	- 0.2
	底層(-30m)	17.8	- 3.3	+ 0.3	- 0.1

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	17.5	- 2.5	+ 0.3	- 0.2
	底層(-30m)	18.6	- 2.3	+ 0.3	+ 0.8

(水温分布)



「海況概要」

別府湾・国東半島沖合の表面水温は15～18℃台を示した。
別府湾では、平年並み(-0.2℃)、国東半島沖合では、平年並み(-0.2℃)であった。
水深30m層は17～19℃台を示し、別府湾では、平年並み(-0.1℃)、
国東半島沖合では、平年より0.8℃高めであった。

(黒潮情報：海上保安庁)

12月7日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は23℃を示し、前年並み。
黒潮は都井岬はかなり離岸、足摺岬沖でやや離岸している模様。

【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

S22-12号

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度		
12/6	11:37	st. 20	中	3	40	淡	19.4	45
12/8	10:48	st. 15	中	多数	58-B	淡	19.2	85
12/8	11:02	st. 15-16	中	1	40-B	中	19.2	88

* 反応水深のうち、Bは底

